

まちづくりのヒミツ



若者が住み続けたいまちになった!

益田市に住み続けたい
若者が7年間で激増。
なぜ?

50%
2018年



83

2025年 %

若者が消防団に
ぞくぞく入団 ✨



どうして、こんなまちになったの??

社会教育でまちづくり
大畑 伸幸氏
NPO法人おむすび



キーワードは
〇〇〇!!

「何にもしない合宿」主宰
小田 圭介氏
裾野市東地区おやじの会



内容

ゲスト講師の講演&トークセッション/ 遊び場事例発表・感想シェア会

日時

2026年

1/18 日 13:30~16:30

場所

勝山文化センター「第1会議室」
真庭市勝山319番地 / 2階

【定員】100名 / 託児：先着10名【託児申し込み締め切り】1/12(月)

真庭市教育委員会 生涯学習課 まにわあそびのわプロジェクト

〒719-3292 岡山県真庭市久世2927-2

0867-42-1094

[mail] shohgai@city.maniwa.lg.jp

supported by 真庭新庄PTA連合会

お申し込みは
フォームから



【オープニング】遊び場ミニ事例紹介 13:30~13:50

地域住民が主体となり、手作りの遊び場を実施しました。事例を紹介します♪



【北房】おそとあそびをするかい

【勝山】子どもの未来を応援する会

遊びの日

【講演会 & トークセッション】まちづくりのヒミツ 13:55~15:30

若者が住み続けたいまちになるまで、一体何が鍵となっているのだろうか？
講師お二人の語りを元に「まちづくりのヒミツ」を解き明かします。

大畑 伸幸氏 小学校&中学校の教員、行政職員経験を経て、現在NPO法人おむすびの代表。



島根県益田市にて、社会教育を軸とした「学社融合」を実現する為、
学校と地域を繋ぐ「人づくり」に長年尽力。
益田市の「人づくり推進官」としても政策を主導。
現在は、NPO法人の代表として、体験活動や中間支援の活動を展開中。

小田 圭介氏 「何にもしない合宿」元祖産みの親 / 静岡県裾野市東地区おやじの会



社会教育に不足する「日常の関係」に着目し、子ども達と地域との接点、
世代や学校を超えた繋がりを生む為、裾野市東地区おやじの会で月1回のお泊り
会「何にもしない合宿」を考案。
2012年9月から実行委員長。

【聞き手】西川 正氏 真庭市立中央図書館 館長



【感想シェア会】 15:40~16:30

会場に集まってくださった皆さんと共に、
今日の講演会を通じた感想等を伝え合う機会を持ちます。

【まにわあそびのわプロジェクトって？】

市民と行政が協働して、遊びの機会づくり、遊びに関する調査等を行っています。こどもたちが幸せになり、大人もゆるやかにつながれる、そんな「遊びの輪」を一緒に作りませんか。

【遊びと学びの場づくり応援サイト】VIVAまにわ
<https://viva.maniwa.city/>

